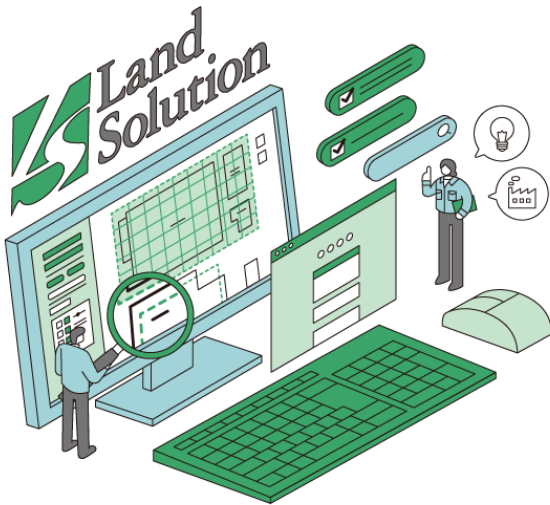


新サービスの本格展開をご案内

土壌・地下水汚染情報の見える化サービス

## Land Information Library Service



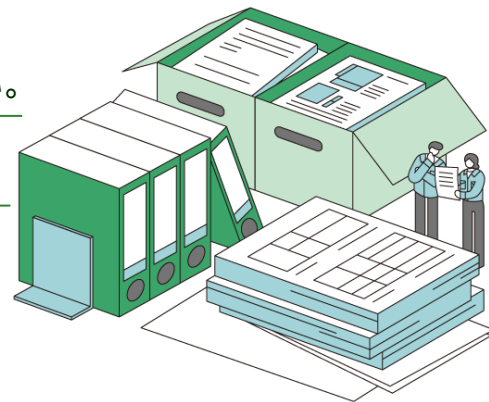
有害物質使用場所や土壌汚染調査結果・対策履歴などの情報をデータ化し、マップ上に表示します。地下水の分析結果は経時変化をグラフにして「**視覚化**」し、拠点別にセキュアなオンライン環境で一元管理することで「**共有化**」し、毎年データの更新により「**最新化**」するサービスです。

### 汚染情報の管理にお困りではないですか？

調査報告書がいっぱいあって、欲しい情報をすぐに引き出せない。

土壌汚染など環境のことは属人化していて**情報の継承が難しい**。

情報の見逃しのせいで**想定外の調査**が必要になってしまった。



# 土壌・地下水汚染データの蓄積と更新

閲覧

本社のお客様

各事業所の汚染リスクを一元管理  
環境データを戦略的な取り組みに活用



事業所のお客様

地図で環境データを見ながら工事を計画  
過去～最新情報をいつでもどこでも見られる



土壌・地下水調査、  
対策工事の履歴

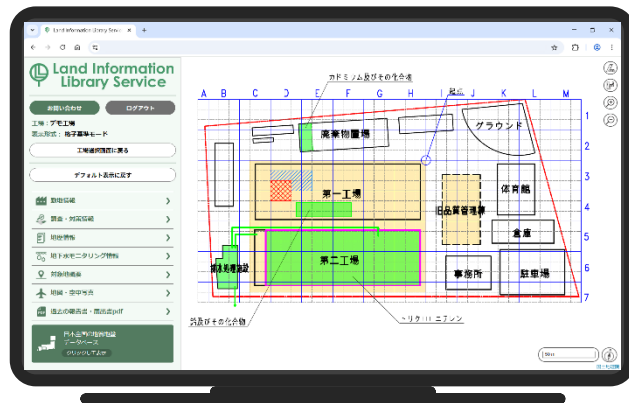


有害物質使用場所、  
過去の使用等履歴



地下水分析  
結果の推移

など



事業所データ



**Land  
Solution**  
a Kurita company

評価・入力



- 大量に存在する紙の報告書の管理から解放されるだけでなく、**環境データを蓄積・社内共有**し戦略的に活用する**DXツール**としてご利用いただけます
- 多要素認証を導入し**セキュアなオンライン環境**でご提供します
- 土壌・地下水汚染リスクに対する**管理コストを削減**し、みなさまの**業務をサポート**するサービスとしてご提案いたします

環境省の土壌汚染対策法見直し案には土地売買時の地歴情報承継や情報のデジタル化が含まれています。データ管理の重要性が今後さらに高まると考えられます。

『Land Information Library Service』は、初期登録・設定費ならびにシステム利用費が必要となります。お客様の利用形態やご要望にあわせ、個別にご提案、お見積もりいたします。

『Land Information Library Service』は2月13日のウェビナーで紹介後、大きな反響と共に多くの見積依頼を頂戴しました。お客様のご要望にお応えするべく、このほど本格展開の開始を決定し、6月5日にプレスリリースを行いました。お客様に新しい価値を生む新サービス。今後も力を入れて進めて参ります。導入についてぜひご検討ください！（いずみ）

**ランドソリューション株式会社**

本社 TEL:03-5412-6700  
大阪事務所 TEL:06-6220-1377  
名古屋事務所 TEL:052-203-2852

<https://www.landsolution.co.jp/>